

インクルーシブ教育実践推進校(県立津久井浜高等学校)についてのQ&A

※インクルーシブ教育実践推進校(県立津久井浜高等学校)=インクル校(津浜)

	質問	回答
1	インクル校(津浜)は、誰でも受験できますか?	次の条件をすべて満たしている生徒が受験(志願資格)できます。 ①全日制の課程の志願資格を満たしている人 ②知的障害のある人 ③高等学校での学習や生活について理解し、入学意欲のある人
2	インクル校(津浜)の入学者選抜は、どのような検査ですか?	令和7年度は、未定です。 令和6年度は、「面接検査」のみで、学力検査はありませんでした。 「インクルーシブ教育実践推進校特別募集用面接シート」の提出が必要でした。
3	面接の評価の観点は何ですか?面接では、どのようなことを質問されますか?	令和7年度は、未定です。 令和6年度は次のとおりでした。 ①入学希望の理由 ②中学校での教科等に対する学習意欲や中学3年間での教科等以外の活動の活動に対する意欲 ③高校での教科・科目等に対する学習意欲 ④高校での教科・科目等以外の活動に対する意欲 ⑤面接態度
4	インクル校(津浜)には、中学校のように、特別支援学級や通級指導教室はありますか?	ありません。40名程度のクラスで、一般募集生徒とともに一斉授業で学びます。 特別募集生徒は、ひとクラスに2~3名の在籍を基本としています。 ※1年生の科目では、少人数展開や、ティーム・ティーチング(TT)の科目が多くあります。 ※基礎の定着など「学び直し」や「個別対応」の授業はありません。
5	進級・卒業をするために、大切なことは何ですか?	①毎日授業に出席して学習内容の理解に取り組むことで、単位を取得し進級します。 ※学習成果は、学習への取組状況、ノートや課題の提出、小テストや定期試験などで確認し、観点別評価を行い、数字での評価(1~5)を基本とします。 ②特別募集入学生は、個別教育計画を作成し、個人内評価を含んだ成績評価を行います。
6	インクル校(津浜)の特別募集入学生のみが学習するキャリア科目は何ですか?	①Being I・II・III・・・1年生~3年生の3年間に渡り、週2時間学習します。学習内容は、社会生活に必要なルールやマナー、コミュニケーション、作業学習など、自立や社会参加に向けた学習を行います。 ②Try I・II・III・就業体験活動・・・夏季休業中に毎年、専門学校などでの「体験学習講座」または、事業所などでの「就業体験活動」を選択し、1単位を履修します。
7	インクル校(津浜)にあるリソースルームは、どのような部屋ですか?	個別指導や空き時間の居場所として、利用可能な部屋です。 ※休み時間などに教室にいるのが難しい時、放課後に自習をしたい時、授業中に教室にいられなくなった時(クールダウン)などに使用します。 ※リソースルームは、学習支援員が管理しています。
8	卒業後の進路は、どのように決めるのですか?	各学年のキャリア支援や指導に基づき、生徒自身の主体的な進路決定を促す支援や指導を計画的に実施します。進路選択の多様性と自己の適性や能力を理解し、自己理解に基づく進路選択及び進路実現が主体的にできる力が必要です。(進路保証はありません。)また、手帳就労に特化した指導は実施していません。手帳就労を目指す場合は、ハローワークの求人票からエントリーするのを基本としています。